

# Happy Halloween!

## ハロウィーンって!

「トリック・オア・トリート! おかし くれなきゃ いたずらするぞ!」  
キリスト教のおまつり、子どもたちが変装してたのしむイベント! 図書館でも工作会を開催します。どんな魔法使いになれるかな?  
(参考図書『ハロウィーンってなあに?』)



## クリスマスに読んでみよう

「ぼっぺん先生のクリスマス」舟崎克彦 作 筑摩書房 1994年(フ)  
このシリーズの主人公は、ぼっぺん先生という大学の先生です。先生はいつも、とんでもない場所で冒険をすることになります。なぞなぞの絵本の中、魔の海、地獄、宇宙の果て、タイムスリップした事もあります。

この「ぼっぺん先生のクリスマス」では、へんてこな四季の神様たちに出て、大変な目にあいます。

しかも、「生まれてからただの一度だって、贈りものをもらったことがない」人をさがして、ぼっぺん先生が「人類史上はじめて」もらったクリスマスプレゼントをあげることになってしまったのです。

(そのプレゼントは若い女性からもらったものだったのに…)

さあ、ぼっぺん先生は、無事に自分の家に帰れるのでしょうか…。



## わらべ歌講座 ★初心者歓迎★

子ども達が遊びながら歌う、昔から伝えられ歌い継がれてきた歌が学べます♪

日時: 12月19日(木) 10時~12時 森の図書館・会議室  
講師: 白鳥 廣子 氏 ※詳細は、12月1日号広報にて

資料代  
500円



こっそり教えちゃう!

## としょかんのひみつ

本の背に小さなラベルがついてるのは知ってるかな?  
そこに書いてある番号を見るだけで、その本がどんな本かわかっちゃうんだよ。  
実は、45なら恐竜の本、75なら工作の本、というように、番号ごとに本のジャンルが決めてあるんだ。  
その決まりに従って、図書館の人は本を分類し、番号ごとに本を並べるようにしているんだよ。  
そうすると、同じジャンルの本が集まって、皆も本が探しやすいよね。  
きみの好きなジャンルの番号は何番かな?  
それを覚えておけば、どの図書館に行っても本が探しやすくなるよ!

## 児童コーナー展示テーマのお知らせ

- 10月  
しょくよくの秋/まほう (ハロウィン)
- 11月  
げいじゅつの秋/なぞ・ひみつ・ミステリー
- 12月  
クリスマス・ジングルベル/雪・氷

テーマに合わせた、たくさん本を準備してお待ちしています。